



日本美容皮膚科学会  
Japanese Society of Aesthetic Dermatology

第42回

# 日本美容皮膚科学会総会・学術大会

2024 8・31 [土] 14:00▶15:00 名古屋国際会議場 **第5会場**

2号館3階 会議室234

スポンサードセミナー **4**

## 美容からも医療からも 最適解を目指して

座長

須賀 康 先生  
(順天堂大学浦安病院 皮膚科)



演者



山崎 研志 先生  
(ALOOP CLINIC & LAB 院長)

美容医療とホームケアを融合した  
エビデンス構築を目指して

堀内 祐紀 先生  
(秋葉原スキンクリニック 院長)

美容と医療の融合

— 本質的に求められる美容医療のあり方とは —

演者



共催: 第42回 日本美容皮膚科学会総会・学術大会 / ポーラ化成工業株式会社・株式会社ポーラメディカル

**POLA R&M**

**POLA MEDICAL**

## 美容からも医療からも最適解を目指して

開催日 | 2024年 8月31日(土) 14:00~15:00

開催場所 | 名古屋国際会議場 第5会場  
〒456-0036  
愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1  
2号館3階 会議室234

アクセスはこちら



座長

須賀 康 先生 (順天堂大学浦安病院 皮膚科)

講演  
1

山崎 研志 先生 (ALOOP CLINIC &amp; LAB 院長)

## 美容医療とホームケアを融合したエビデンス構築を目指して

肌・皮膚の悩みは色調や形態、肌質の変化など患者一人ひとりによって悩みの程度や種類が異なる。その病態も皮膚病に至るものから、未病の組織レベルでの皮膚炎症状態や加齢に伴う疾患前駆状態まで様々である。未病や疾患前駆状態の肌・皮膚の悩みの解決を図ろうとすると、医療処置と日常スキンケアをふくむ美容の両方の側面からアプローチする必要があり、保険診療だけでは対応しきれない。一方で、evidence-based medicineを基本とする保険医療の観点からは、美容医療・スキンケア製品のエビデンスは乏しく、経験や流行に基づく患者への提案に戸惑いを感じる。ALOOP CLINIC & LABでは、ポーラ化成工業株式会社と皮膚科学分野の研究提携をおこない、前向き臨床研究を踏まえての美容医療のエビデンス構築を目指している。本セミナーでは、当院でおこなった肝斑・シミとたるみに関する2つの前向き二重盲検臨床試験で得られた医療施術とスキンケアの併用に関する臨床知見を紹介しつつ、美容医療の発展に求められる構築すべきエビデンスについて聴衆の方々からのご意見を広く承りたい。

1967年 兵庫県加古川市生まれ。

1992年 大阪大学医学部卒、同附属病院皮膚科形成外科医員

1993年 大阪府立母子保健総合医療センター 医員

1995年 大阪府立千里救命救急センター

1996年 千葉大学医学部附属病院 皮膚科 医員

1997年 愛媛大学医学部 皮膚科学 助手(助教)

2003年 カルフォルニア大学サンディエゴ校

2010年 東北大学大学院 医学系研究科 皮膚科学 准教授

2021年 東北大学病院 特命教授 皮膚科診療科長(兼任)

2022年 医療法人廣仁会 りふ皮膚科アレルギー科クリニック

東北大学医学部 臨床教授(皮膚科学)、非常勤講師

2023年 ALOOP CLINIC &amp; LAB院長就任

講演  
2

堀内 祐紀 先生 (秋葉原スキンクリニック 院長)

## 美容と医療の融合 一本質的に求められる美容医療のあり方とは一

皮膚科や美容皮膚科を受診する患者は、様々な皮膚疾患や肌トラブルを解決し、さらに肌を美しくしたいと期待しています。我々は患者に対して、常に根拠のある皮膚科学に基づいた治療を提供することが求められます。そのためには、保険診療の知識が重要であり、それを基盤として自由診療を組み合わせることで、多岐にわたる治療提案が可能となります。例えば、ニキビ治療では、ガイドラインに基づく治療に加え、レーザーや高周波による治療、化粧品を含むホームケア、生活や食事指導など、様々なアプローチがあります。これからの皮膚診療に携わる医師には、深い皮膚の専門知識に加えて、多種の美容医療に対する知識とその説明スキル、患者対応スキル、そして治療前後の評価方法の確立など、幅広い能力が求められます。本講演では、開院17年となる当院の事例を交えて求められる美容医療のあり方について私の考えをお伝えいたします。

2001年 東京女子医科大学 卒業

2001年 東京女子医科大学 皮膚科入局

JR東京総合病院、埼玉協同病院勤務

2007年 秋葉原スキンクリニック 開設

日本皮膚科学会認定皮膚科専門医

日本医学脱毛学会理事

美容皮膚エキスパートナース(EDEN)育成協会代表理事

Aesthetic Medical Academy理事

Allergan Medical Institute(AMI) Faculty